

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	一人ひとりの生活リズム・パターンを把握。起床・食事・入浴・運動・就寝等、それぞれ時間が違って当たり前であるが、ある程度時間が制限されている。	一人ひとりの生活リズム・パターンの把握。無理のない今までの生活がGHでも送れるよう努める。	24Hシートを活用し、一人ひとりの生活リズム・パターンを把握、一覧表を作成する。調査として、フェイスシートやプロフィール表を活用、また、ご本人様や御家族様に聞き取りを行う。その上で、ケアが必要な部分を考慮し必要であれば業務内容・業務時間を変更していく。	6ヶ月
2	23	一人ひとりの思いや暮らしの希望を日々の会話の中から汲み取り、その方らしいケアプランを作成できるようにしたい。	利用者様一人ひとりの日々の「つぶやき」を職員全員が共有できるように、PC上の申し送りを活用し、ケアプランにも繋げていけるように努める。	利用者様一人ひとりの「つぶやき」の中から、ご本人の希望を汲み取り、ケアプランに反映し、ケアを提供していく。ケアプランについての勉強会を行う。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。